

アレルギー又は持病がある方の海外渡航

事前準備

- ★留学中に受診する可能性を想定し主治医と相談のうえ、英文の診断書を書いてもらいましょう。また英文診断書の保管場所を知っておいてもらうか、預かってもらいましょう。
 - ★症状が出た時の対応などを引率者・ホストファミリー・教員・友人に伝えておきましょう。
 - ★病気情報を記載したメディカルタグなどを用意しましょう。メディカルタグとは緊急時に適切な対処を受けるため、氏名・生年月日・緊急連絡先・使用中の薬などを記載したものです。
- <メディカルタグの例> ※常に身に付けられるブレスレットタイプやリストバンドタイプがあります。

氏名 生年月日 I型糖尿病 意識障害時には鞆に携帯しているブドウ糖を投与してください。 かかりつけ医 03-1234-1234

氏名 生年月日 アレルギー：卵 エピペンを鞆に携帯しています。 緊急時に使用して下さい。



アレルギーをお持ちの方

- ★食べ物がアレルギーの原因(アレルゲン)の場合には、食べないのが原則です。食べ物を買うときにはパッケージに書かれている原材料表示を見て、原因である食材が含まれていないか確認しましょう。海外の原材料表示は国によって異なります。自分が渡航する国の情報をきちんと集めましょう。また、飲食店などではお店の人に口頭で確認しましょう。

症状がでたときの対策

アレルギー症状を改善する薬を常時携帯することをお勧めします。どのような症状のとき、どの薬を使うか医師の指導を受けておいてください。

持病をお持ちの方

- ★留学期間中の薬を処方してもらいましょう。
1ヶ月以上の処方薬を持参する場合には、氏名、病名、処方薬剤名、処方量、医師名・病院名および住所、電話番号等を記載した証明書を書いてもらいましょう。
- ★現地で受診する必要はないか確認しましょう。(紹介状が必要か予めご確認下さい)

症状がでたときの対策

てんかんや不整脈や糖尿病など、発作を起こすと意識を消失するような病気の場合には、発作時の対応などを引率者・ホストファミリー・教員・友人に伝えておきましょう。

外務省 HP 海外安全情報配信サービス [たびレジ](#)

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>



もっと日本を。もっと世界へ。



國學院大學